

第13回国際フォーラム

主催：総合人文科学研究センター研究部門東アジアの人文知

日時：2022年2月9日（水）14:00～15:40 オンラインフォーラム 総合司会：千野拓政

「越境する 人文知」

14:00～14:05 開会の挨拶 鳥羽耕史（早稲田大学文学学術院教授）

1. 14:05-14:35 マイ・サアド・アハマド・ヘガジー（Mai Saad Ahmed Hegazy）

（アインシャムス大学助講師、カイロ大学大学院博士課程）

「芥川龍之介の作品におけるエゴイズム及び滅私の精神（Egoism and Altruism in Ryūnosuke Akutagawa's Literary Works）」（日本語/in Japanese）

司会：山本有香（文学研究科博士後期課程）、コメンテーター：駒木結（文学研究科博士後期課程）

2. 14:35-15:05 ケヴィン・ニーハウス（Kevin Niehaus）

（Stanford University Ph.D. Candidate in East Asian Languages and Cultures）

Rethinking Tanizaki's "Great Change Narrative": *Manji*, The Plot Controversy, and Gossip（英語/in English）

司会：鳥羽耕史、コメンテーター：ジェイソン・ベックマン（Jason Beckman, Stanford University Ph.D. Student）

3. 15:05-15:35 吉田 安岐（Aki Yoshida）

（フランス国立東洋言語文化研究大学講師、同フランス東アジア研究所研究員）

「日本でのアジア・アフリカ文学の受容 - 1960・1970年代の翻訳を通して

（Reception of Asian and African literature in Japan in the 1960s and 1970s）」（日本語/in Japanese）

司会：金子聖奈（文学研究科博士後期課程）、コメンテーター：山田宗史（文学研究科博士後期課程）

15:35～15:40 閉会の辞：千野拓政（早稲田大学文学学術院教授）

*** どなたでもご聴講いただけます** 問合せ先：千野拓政研究室 t-senno@waseda.jp

参加ご希望の方は、問い合わせ先にご連絡ください。URLをお知らせします。